

進路通信



県立阪神昆陽特別支援学校
進路指導部
令和7年4月18日

～働き続ける人になるために～(第1号)

～進路指導部よりご挨拶～

今年度、新たに進路指導部長を務めることになった大出です。昨年度まで部長の齊藤と副部長の安田が異動となりました。今年度の副部長は新たに木多見が務めさせていただきます。新体制でのスタートとなりますが、各学年主任・担任との連携を密に図り、生徒一人一人の将来に向けて、よりよい進路選択ができるよう努めてまいります。保護者の皆様におかれましては、お子様のサポート等のご協力をよろしくお願いいたします。

～検便について～

前期(6月)の職業体験週間において、2、3年生を対象とした検便を実施します。また、後期(11月)の職業体験週間では、1、2年生対象の検便を実施します。なお、この検便にかかる費用は既に徴収させていただいた進路指導費より支出しますので、改めて徴収することはありません。3年生の結合実習においては、実習の時期や検便の有無が会社によって異なりますので、個々で対応をしていただくこととなります。その際の検便代も、進路指導費より支出いたします。

～3年生の1年間の進路の流れ～

いよいよ最終学年です。3年生の卒業後の進路に向けて、今まで以上に保護者の皆さまにご協力をお願いすることが多くなってきます。進路実現に向けては生徒本人の力だけではなく、保護者の協力体制(振り返り会等の出席、服装、実習日誌のコメントなど)が必要となります。お忙しいとは思いますが、何卒ご協力の程よろしくお願いいたします。

4月	履歴書原案作成
5月	職業体験週間説明会(5/21)AM:説明会、PM:事前挨拶(実習先の都合で別日の可能性有)
6月	職業体験週間(6/2～6/13)、結合実習開始 第1次職業相談会:本校にてハローワーク、就労支援センター、本人、保護者が参加 ※6/24～6/26の内、居住地ごとの指定日となります。後日お知らせをいたします。
7～8月	訓練校(体験入校):希望者のみ 第2次職業相談会:居住地のハローワークにて本人、保護者が参加
9月	〈障害者合同就職面接会(阪神、神戸-明石)〉 ※新卒者は説明会という形で参加になります。
10月	訓練校願書提出、進路ワークショップ(卒業生の話を聞く会)
11月	訓練校試験
1月	内定実習
2月	〈障害者合同就職面接会(阪神、神戸-明石)〉※新卒者は説明会という形で参加になります。
3月	障害者就労・生活支援センターへの登録

※予定のため、随時変更の可能性がございます。

～「働く人」から「働き続ける人」になるために・・・～

本校で学ばれるみなさんは、次のことに気をつけましょう。

「実習は頑張る」、「面接はしっかりやる」などの行事人間ではなく、普段からの積み重ねが、働き続ける人になる重要なポイントです。みなさんには進路先が決まるまでが勝負ではなく、長く働き続けるための努力を日々続けていてもらいたいと考えています。

- ①身辺自立ができていること(髪、洗髪、洗顔、ひげ、つめ、風呂、服やシャツの汚れやしわ など)
社会人としてふさわしい身だしなみ、清潔感のある服装は必要です。
- ②毎日、定時に登校すること(規則正しい生活リズム)
遅刻や欠勤無く勤務することは、とても重要です。家庭生活では規則正しい就寝・起床時間になるようにし、睡眠時間を十分とりましょう。
- ③働く意欲があること
本人の働きたいという意欲は、何よりも大切です。言葉だけでなく、普段からの態度で示しましょう。
- ④体力があること(6～8時間の立ち作業)
就職した場合、1日6時間から8時間の勤務が多いです。それに耐えうる体力が必要です。
- ⑤忍耐力、持続力(同じ作業を続ける)
仕事は同じような作業を一日中続けることが多いです。飽きがこないように1時間ごとに仕事内容を変えてくれる企業はありません。自分の好きな仕事ばかりができるわけではありません。忍耐力、持続力が必要です。
- ⑥周囲との関係 → あいさつすること
あいさつは人間関係の基本です。「おはようございます」、「お先に失礼します」など、自分からしっかりと伝えるようにしましょう。
- ⑦社員さんの指示を理解し、素直に従えるか
社員さんの指示を正しく理解できるか。わからない場合は、質問できるか。また、メモをとることも重要です。自分で考え、主体的に行動することは大切なことですが、「これぐらいでいいだろう」などと自分勝手に判断すると、大きなトラブルにつながります。判断に迷ったり、わからなかったりした時は、周囲の方に相談しましょう。
- ⑧生活支援(家庭)のバックアップ
就職がゴールではありません。社会人としてしっかり自立するまで、家庭の支援が必要です。また、企業からも家庭の協力を求められる場合があります。



～卒業生のアフターフォローについて～

この3月、第11期生が卒業しました。各支援機関の方々と連携をとりながらアフターフォローを進めていきます。また既卒の卒業生も支援機関と連携を継続しています。

先輩方の中には、新入社員や実習生を指導する係を任されている先輩、職場に慣れて元気に仕事をされている先輩たちも大勢います。中には課題を抱えている卒業生もいますが、就職先の方、ハローワーク、登録している障害者就労(就業)・生活支援センター、兵庫障害者職業センターのジョブコーチの方などと協力して課題解決を図るケースもあります。

連携をスムーズにするためにも、卒業時に障害者就労(就業)・生活支援センターへの登録をお願いしています。ただし、登録後もサポートを受けるためには自己発信が重要となります。

～卒業生(11期生)の進路状況～

	職種	特例子会社	採用人数	進路先	
企業就職	清掃 9名	特例子会社	1	(株)あしすと阪急阪神	
			1	(株)いくせい	
		特例子会社	1	スギスマイル(株)	
			1	兵庫日産自動車株式会社	
			2	三菱重工業(株)神戸造船所	
		特例子会社	2	メルコテンダーメイツ(株)	
		特例子会社	1	(有)AGC サンスマイル	
	事務補助 5名			1	(株)指月電機製作所
		特例子会社		1	新明和ハートフル(株)
		特例子会社		1	すみでんフレンド(株)
		特例子会社		1	(株)トーホーウイング
				1	バンドー化学(株)
	製造補助 4名			1	尼崎製罐(株)
				1	ダイハツ工業(株)
				1	(株)プライムデリカ
				1	(株)ロック・フィールド
	倉庫内作業 3名			1	福山通運(株)
				1	ヤマト運輸(株)
				1	アマゾンジャパン合同会社
	調理補助 2名			1	医療法人尚和会
				1	(有)ステイブル
	店頭陳列 2名			1	(株)光洋
				1	(株)G-7 ホールディングス
軽作業1名			1	東リ(株)	
介護補助 3名			1	社会福祉法人円勝会	
			1	社会福祉法人ジェイエイ兵庫六甲福祉会	
			1	社会福祉法人翠松会	
職業訓練校	6名		4	国立県営兵庫障害者職業能力開発校	
			2	阪神友愛食品(株)能力開発センター	
就労移行支援	2名		1	ウェルビー株式会社	
			1	社会福祉法人福成会	
就労継続支援A型	1名		1	(株)シリゼ	
就労継続支援B型	2名		1	(株)シンクデザイン	
			1	ワークスペース満太郎	
自立訓練	5名		1	社会福祉法人加島友愛会	
			1	スクールきると	
			1	Uocmo	
			2	(株)PLUS INNOVATION	
その他	2名		2		